

～新南部清掃工場の特徴を工事進捗と合わせて紹介します～

## 新工場トピックス No.2 (災害対策編)



### 新南部清掃工場の災害対策のいろいろ

令和2年2月現在、新工場建設工事は地下の工事を終え、上階の鉄骨工事を行っています。新工場は、自然災害などが起こった場合でも、ごみ焼却場の機能を維持できるように積極的に対策を行っているのでご紹介します！

#### 水害

高潮等の水害対策のため、工場敷地をかさ上げし、さらに、中央制御室、プラットフォーム(収集車がごみを降ろす場所)、電気室、蒸気タービン発電機室、非常用発電機室などの重要エリアを2階以上に配置します。

#### 停電

停電時でも、自家発電で工場運転を継続できるよう蒸気タービン発電機を設置します。さらに、停止した焼却炉を停電状態からでも再起動できる非常用発電機を設置します。

#### 途絶

災害でライフラインが途絶しても、引き続き一定期間工場の稼働ができるよう燃料、薬品、水を備蓄します。

新南部清掃工場の災害対策

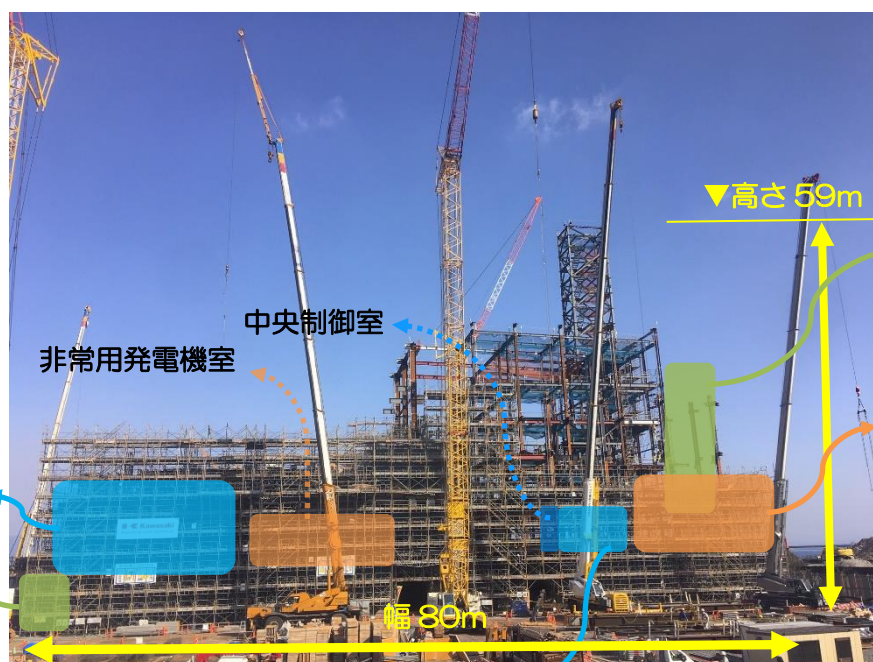
	対策
高潮等の水害発生	重要エリアを2階以上に配置
想定外の停電	蒸気タービン・非常用発電機の設置
ライフライン途絶	燃料、薬品、水の備蓄



工事進捗動画  
更新しました！

<https://youtu.be/dmihjLj4X9U>

プラットフォーム  
受水槽室



電気室

[令和2年2月19日撮影]